

活動などに励まれています。全団
体で1つの活動に取り組むのは今回
が初。南里会長は「各団体が一体と
なって何かに取り組めたらいいなと
思い、いろんな人の声を集めてみま
した。素敵なアイデアが次々と出て、
多久市内のあらゆる場所に菜の花
を咲かせようという話につながり、
プロジェクトが始動しました」と、
当初を振り返ります。

新たな名所づくりのために

種をまく場所の草刈りや土壌つく
りから始まった同プロジェクト。整
地を終えると、36キログラムの種を
小分けして、多久市役所や多久市社
会福祉協議会、多久市観光協会な
どで手配りしながら種まきを呼びか
けました。多くのみなさんが活動に
賛同され、種はあっという間になく
なりました。

種まきの準備が整った昨年11月。
JR東多久駅の北側広場やJR中
多久駅周辺など、JR唐津線の沿線
に同プロジェクトのメンバーの手で
種がまかれました。南里会長は「菜
の花の名所になれば駅の利用者促
進につながり、市街地へ足を運ん
でくださる人も増えるはずですよ」

特集

撮影場所 ほびろ庵 (北多久町)



と期待を込めます。

また、布ぞうり工房「ほびろ庵」
(北多久町)では、美しい菜の花畑
が広がりました。原久美子代表は
「素敵な縁でできた菜の花畑が、ほ
びろ庵はもちろん、多久市の観光
名所の一つになれば嬉しいです」と
ほほ笑みます。

これからも菜の花で元気に！

初めての試みながら、大成功を
収めた同プロジェクト。南里会長は
「みなさんの協力のおかげで、春を
呼ぶ菜の花を市内にたくさん咲かせ
ることができました。このプロジェ

クトを継続して、多久市を鮮やか
な黄色でもっと元気にしていきたい
です」と明るく話します。

YMTプロジェクトは、市民のみ
なさんが菜の花の種をまくことで広
がっていきます。みなさんも一緒に、
黄色い菜の花でまちを明るく輝かせ
ませんか？

今秋も種を配布予定！

このプロジェクトに参加したい
人は問い合わせください。

問 多久市ボランティア連絡協議会

☎ 75-3593

(多久市社会福祉協議会内)



YMTプロジェクトのみなさん

会議を重ねました！

種の小分けも手作業！